

平成25年4月24日

報道各位

中野製薬株式会社

全てのグレイカラー世代に向けたヘアカラー剤「キャラデコパヴェ」
と既染毛対応のヘアカラー剤「キャラデコリカラ」新発売

中野製薬株式会社（中野 耕太郎社長）は、全てのグレイカラー世代の女性に向けたヘアカラー剤として、アルカリタイプの「キャラデコパヴェ」（caradeco pave）を、また既染毛対応のヘアカラー剤としてノンアルカリ・染料補給タイプの「キャラデコリカラ」（caradeco recara）を5月17日（金）に同時発売します。

ヘアカラーを行う女性の多くが、30代後半から40代前半を境にして徐々にサロンヘアカラーからホームヘアカラーへと移行し、更に40代から50代、50代から60代と年代が高くなるにつれてホームヘアカラー比率が高くなって行くのが現状です。

こうした状況に歯止めをかけるためには、ファーストグレイカラー世代からサロンヘアカラーにカラー顧客を引き込み、その後、年代を重ねていってもヘアカラーをサロンで施術し続けていただく環境を創っていくことが重要になります。このような環境づくりのひとつとして、グレイカラーもファッションカラーと同様に、幅広い色味を表現することによって『お客様への提案の幅を広げる』と伴に、ダメージや頭皮への負担軽減、操作性や染色性の向上、不快臭の低減など、更なる『基本性能の向上』を図ることが求められます。

加えて、今の40代前半の女性はバブル期に青春時代を過ごした影響から、今でもロングヘアをしている方が多く見受けられます。この世代のヘアカラーを考えた場合、施術の履歴が長く残るロングヘアに対して、ダメージを与えずに素材美を美しく保つための既染毛対応の薬剤が求められます。

このような背景から開発したのが、弊社が今回独自に開発した新ベース「AHPベース」（アミノ酸ヘアバックベース）※を採用した「キャラデコパヴェ」と「キャラデコリカラ」です。

それぞれの商品の概要は以下の通りとなります。

■商品概要

1. 第1剤（アルカリタイプ）

①キャラデコパヴェ（caradeco pave）

「キャラデコパヴェ」は、グレイカラーに特化したアルカリタイプのアイテムで、暖色系から寒色系まで7系統47アイテム＋トーンアップの豊富な色味があり、グレイカラーでありながら多彩な色味を表現することが可能です。加えて、アミノ酸のポテンシャルに着目したAHPベースを採用することで、先に挙げたヘアカラーの基本性能を大幅に向上しています。

□商品名、アイテム数&容量

商品名：キャラデコパヴェ（caradeco pave） 【医薬部外品】

アイテム数：47アイテム＋トーンアップ

容量：各80g

2. 第1剤（ノンアルカリタイプ）

②キャラデコリカラ（caradeco recara）

「キャラデコリカラ」は、繰り返し施術を受けている既染毛専用のノンアルカリ・染料補給タイプのアイテムです。ノンアルカリ＋AHPベースでダメージを最小限に抑えコンディションをキープしますので、あらゆる既染毛に対して顕著なダメージ抑制効果があります。また、7系統23アイテム＋クリアという必要最小限のコンパクトなラインアップで、しかも、既染部と新生部の明度差を割り出し、その差を基準にして薬剤選定ができるので薬剤の選定がし易く、既染部と新生部を簡単になじませることができ失敗が少ないのが特長です。

□商品名、アイテム数&容量

商品名：キャラデコリカラ（caradeco recara） 【医薬部外品】

アイテム数：23アイテム＋クリア

容 量：各80g

3. 第2剤

第2剤として、「キャラデコ オキサイド N O 6」（過酸化水素6%）と「キャラデコ オキサイド N O 2」（過酸化水素2%）も同時発売いたします。

■発売日

平成25年5月17日（金）

■商品お問い合わせ先（誌面掲載用）

お客様相談センター 0120-075570

BRAND-NEW CREATIONを続けるNAKANOは、「Step for the dream」を具体化するためのサロンサポートの一環として、サロン顧客の中の上顧客に焦点を当てた「ロイヤルカスタマー戦略」とサロン収益の改善や顧客からの信頼度アップを図る「店販活性化」をサロン様に提案させていただきます。今後、この提案を継続・深耕化していくことで、厳しい時代を生き残っていくためのサロン経営のサポートに役立て、サロン様が少しでも夢と希望を持っていただけるよう努めてまいります。

以上

《この件に関するお問い合わせ先》

中野製薬株式会社 プランニング室 担当：山口・小野寺
〒607-8141 京都市山科区東野北井ノ上町6番地の20
tel 075-502-7215 fax 075-581-3300

(添付資料)

※AHPベース（アミノ酸ヘアパックベース）とは…

アミノ酸のポテンシャルに着目したヘアカラーベースです。アミノ酸は毛髪を構成する成分で、毛髪への浸透性、補修力、水分保持能力の高さが知られています。そこで今回の新商品では、アミノ酸のポテンシャルを余すことなく発揮できる新ヘアカラーベースを開発しました。それがAHPベースです。具体的に申し上げますと、アンモニアや染料分子などを含む水相を油相がサンドイッチする構造をもつALCベース（アミノ酸・アミノ酸誘導体によるアニオン性液晶ベース）を、水相にはりめぐらされた高分子の網（ゲルネットワーク）が更に包み込むような構造をもったヘアカラーベースです。（下の構造図を参照）

アミノ酸のコンディショニング効果により、ノンシリコン、ノンカチオンでありながら良好なコンディションを実現し染色性を向上させています。その他にも、ダメージの軽減、不快臭の低減、操作性の向上、頭皮への負担軽減など、グレイカラーに求められる基本性能を大幅に向上させています。

AHPベース（アミノ酸ヘアパックベース）の構造図

